



北海道方面

羊蹄山麓の自動車道路

岩内俱知安間、岩内蘭越間自動車道路の開鑿は産業發展上最も緊切なる事業として茶谷前支廳長時代より各關係町村相連繫して其實現に努力して居つたが、ニセコ、チセヌプリが神仙沼の高原地帯には新見、成田、青山、湯本、紅葉谷、井上小川等幾多温泉の湧出を發見し又スキー場と各地を繞る景勝の地を連絡探賞するにも必要であるとして愈々自動車道路を開通せしむる事として七月二十三日から實測に着手した。

四稜郭への史蹟道路

北海道渡島では地方の開發に加へて史蹟の埋蔵せんとするものを世に紹介する目的の下に今回史蹟道路の改修を計策せんとして居る、文部省でも右四稜郭を天然記念物に保存指定の調査をして居るが、四稜郭は成辰の役に五稜郭及松前城と共に當時の史蹟として有名なもので龜田村字田子尻に在る赤川の山の手で五稜郭から約三十丁餘の高所になつて居るので函館を眼の下に一覽することが出来る、築城者は梶原半左衛門で之に籠城した者は榎本武揚、大島圭介、松平太郎の面々や彰義隊の隊長天野平三郎等であつた。明治元年（戊辰）五月十六日

五稜郭總攻撃の前夜官軍は小人数の兵を以て龜田川傳ひに徒歩して壘下に伏兵し他の一部隊は別に赤川村の山手より拂岫巖の背面に迫つて挾撃し猛烈な鬪戦の後力盡きた幕軍は潰走し明治曠業の基は遂に開かれたのであると地方の古老は自慢頗りに史蹟調査の一行に物語り且つ速かに自動車交通の開拓を望む切なる意思を表明したといふ。

金山に通ずる横斷道路

多年交通の利便に浴さなかつた夕張地方も今や失業救済の道路改良で舊時の面目を改め、新都市として濶濶たる繁榮を顯はすに到つたので更らに七月以降清水澤、紅葉山間道路が拓殖費に依つて着手され明年は更に之を延長して沼之澤に至り次で追分に達する事となり初めて南北に通過し得る道路の完備を見るに至るもので多年の希望漸やく實現せんとする次第で夕張市街より大夕張に達し、それより根室線金山に達する夕張連峯横斷道路で北海道中部の距離も

著しく短縮され且つ紅葉山登川間は種別から御影に通ずる重要路線で空知十勝の探遊も頗る容易となる譯である。

東 北 方 面

四ヶ濱道路の改良

宮城縣鹿折村から氣仙沼港に沿つて唐桑村、大島村に連絡する四ヶ濱道路改修は昭和七年度以降十年度に至る四ヶ年計畫で第一期改修の四ヶ濱道路起點鹿折村浪板から同村大浦に至る區間は豫算約一萬五千圓（内縣費補助約六千圓）を以て七年度一杯で完成する豫定で昨年度縣費補助並に起債認何申請をなし愈々着手する事となり、同第二期工事として大浦、小々鹽間（六九九間）一萬五千圓も續いて着手の準備に取かかつた。

阿武隈橋開通式の賑ひ

國道六號線阿武隈橋は豫てより鋭意工事

中であつたが這阿見事に竣功したので、七月二十九日午前十一時から宮城縣名取郡岩沼町で盛大な開通式が舉行された、此の日朝來快晴で氣温も相當に騰つたが幸ひ太白山嵐しが清水澤を経て涼を送り來り賀意を表する日章旗は續々として中空に翻めき爆竹の音亦山野に轟いてこの盛觀を添ふるこ

と一層加わり仙臺市南郊は人を以て埋まる賑ひかたであつた、定刻三邊宮城縣知事以下式場に入り、型の如く神官の奉仕で列席者の汚を拂ひ清めて神事に移る、祭壇には注連を張り巡らして山海の饌を供へ知事、内務大臣代理以下神前に玉串を奉奠、順次神事を了し、次で伊藤宮城縣土木課長工事報告をなし、三邊知事の式辭、内務大臣代理武井道路課長の祝辭等があつて道路改良會長の祝電披露、其他祝辭祝電を藤森道路主事朗讀して式は終つたが名取橋も同日壯嚴に開通式を舉行された、兩橋開通式後參列者一同は古内岩沼町長、伊藤逢隈村長、菅井中田村長、牛田西多賀村長の招待で仙臺

關 東 方 面

神奈川縣の道路愛護

市河原町對橋樑の晩餐祝賀會に臨み、さんざ時雨の名舞踊其他種々の手厚き款待後、一同兩橋の開通萬歳を三唱して散會した。

神奈川縣道路愛護共進會は去る昭和四年度より實施し當局者は其の趣旨普及に懸命の努力を拂つた結果同を重ねるに隨ひ其の實蹟大に擧がり昭和六年度は參加團體四百三此の團體員數三萬六千餘人に達し又其の擔當道路延長は國府縣道市町村道を通し一千百二十四軒に及び（二百八十一里）而して參加團體員はよく本會の趣旨を理解して愛護作業に従事し戸主會、在郷軍人會、青年團、少年團、小學校兒童に至る迄、老幼を通し實に涙ぐましい奉仕作業に従事した本期間作業人員は實に四十七萬二千四百七十人を算し、其の結果は著しく路面の整備を見るに至り全くその面目を一新して居る。

會期終了後土木部長を委員長とする審査委員會に於て慎重審査を遂げた結果、高座郡大澤村青年團外二百二十六團體及道路愛護に關する篤行者を併せて表彰することとし去る六月廿九日縣會議事堂に於て盛大なる授賞式を舉行した因に同縣道路愛護は縣民克く本共進會の精神を理解し年と共にその實績大に擧り本年も引續き各團體非常の意氣込を以て作業に當つて居る。

今優賞團體及篤行者の事蹟を略述すれば次の通りである。

優賞團體大澤村青年團の道路愛護事蹟

一、團體の概況

團體名 高座郡大澤村青年團

組織 村内に居住する二十五歳以下

の青年

會員數 二百十六人

二、擔當せる道路概況

府縣道 一萬二百二十米

町村道 七千十米

計 一萬七千二百三十米

地方通信

三、事蹟概要

作業回数

自四月七日 至八月十日
自五月十日 至九月十日
自十月四日 自十一月六日
自十一月十日 至一月六日

自二月七日 計三十四日
自三月七日

作業延人員 三千五百七十七人

同青年團は一致協力夙に模範青年團として縣の表彰を受けたことあり道路愛護作業にありても極めて熱心にして砂利運搬側溝の浚濬を始め路面保持の爲め親切丁寧に併かも一年を通し毎月作業日を案配して愛護に勵みつゝあるが爲め常に理想に近き路面状態を保持することを得、地方福祉に功獻する所誠に偉大である。

表彰狀

足柄下郡片浦村根府川九四番

杉山 清

資性温厚篤實昭和四年道路愛護獎勵規程公布せらるゝや仙石原小學校長として校務の傍ら少年赤十字團を率ひ道路の維持修繕

に努め成績拔群にして優賞旗を獲得し昭和五年片浦小學校長に轉するや同村に少年赤十字團を組織し延長八千米に亘る交通煩繁なる府縣道に對し常に率先し之か愛護に努め路面全く一新せり同年地方優賞旗並に賞金を受くるや校庭に二宮尊德翁の立像を建て公德勤勉の教化に務め益々道路愛護に力を致し本年度亦地方優賞の成績を擧ぐる等地方公共の爲に竭力せる勞功洵に顯著なり仍て木杯壹組を授與し茲に之を表彰す

昭和七年六月二十九日

神奈川縣知事從四位勳二等

横山 助成

表彰狀

高座郡小出村芹澤三〇四六

川口 久吉

資性温厚篤實夙に公共奉仕の念強く殊に道路の維持修繕に力を竭し昭和四年道路愛護獎勵規程の公布を見るや芹澤第一部戶主會を設立し率先道路愛護に努め引續き二回地方優賞旗を受け往年の道路爲に面目を一

新せる等地方福祉に寄與貢獻せる勞功洵に顯著なり仍て木杯壹組を授與し茲に之を表彰す

昭和七年七月二十九日

神奈川縣知事從四位勳二等

横山 助成

表彰狀

横濱市磯子區峯町七〇九番

六浦 雲照

資性温厚夙に公共奉仕の志厚く地方道路の愛護に努むること久し大正十五年護念寺の住職となるや山間坂路の改修を志し私財を投じて各所に亘り千五百餘米を改築し常に率先之が愛護に盡し爲に道路の形態構造一新し地方福祉の増進に寄與せし勞功洵に顯著なり仍て木杯壹組を授與し茲に之を表彰す

昭和七年六月二十九日

神奈川縣知事從四位勳二等

横山 助成

東海方面

名古屋犬山線改修成る

愛知縣東春日井郡味岡村では失業救済の目的で丹羽郡樂田村に至る府縣道名古屋犬山線を昨年末以來改良工事中のところ愈竣工したので開通式並びに生殖の神様として各方面から崇拜されて居る式内郷社田縣神社の神苑擴張工事竣工式を十三日午前十時から同田縣神社境内で盛大に舉行された、同日は縣から宮島土木部長、樋口、神戸、野田各縣議、跡田名岐鐵道常務其他數百名の來賓あり、式は豫定通り正午過ぎ終了し、零時半より久保山に登りて眺望満點の頂に午後一時より祝賀の盛宴を催し午後四時涼風の到るを待つて下山し一色青年有拍團の棒の手、獅子舞等を觀覽し夕刻散會したが所々に花角力や萬歳の催しがあり又崋に入りて有名な三河花火を擧げて東海の天に紅龍を躍らせ非常な賑ひであつた。

京畿方面

綾部舞鶴線工事竣功

大本教で有名な京都市丹波の都會地綾部町と、日本海に面し將來裏日本に於ける大商港地として新興滿洲國との親密を促進せんとする舞鶴町との間を繋ぐ本路線は一面裏日本と表日本の經濟都市京阪神を連繫する最捷路にして産業振興上軍用上重用な道路なるを以て當局に於ても京都舞鶴間國道府縣道の改修を考究しつゝ在る折柄失業救済の聲起りたるを以て先づ今回は前記路線の舞鶴町に近く又鐵道との踏切多く最惡の箇所たる加佐郡中筋村地内を幅員三間半に改修し區間中二箇所を橋梁長約二五米のものに鐵筋混泥土橋に架替地方産業の開發に多少たりとも益したるより地方民は失救の如き短期工事を欲せず産業道路として積極的に京都舞鶴間の改修を熱望して居る。

中國方面

觀船橋の開通式賑ふ

廣島市船入町と觀音町とを結びつけた新橋觀船橋の開通式は附近交通の利便が非常なものであると言ふので廣島市近來の大賑ひを呈した。開通式は例の如く型の通りに執行されたが觀音町に於ては常盤女學校で生花及び點茶の席を設けて此の開通を喜ぶ記念の催しがあつたので朝來三萬餘の入場者あり、橋畔二箇所の相撲場では勝負毎に歡聲兩所より起つて景觀更に加はり夜に入りては西遊廓一同の盆踊り等に地方色愈々濃厚に賑ひの夜は更けたので廓雀も生氣の潑刺さを見せて居つた。

相木橋の開通式

廣島縣高田郡秋越村字秋山の相木橋は本年一月二十五日起工以來着々工事進捗し去る五日芽出度き開通式は舉行された。

地方通信

この日午後一時から同橋中央に設らへられた祭壇の周りには注連を張り廻し山のもの海のもの供へて嚴かに開通式を行ひ次で三夫婦二組の渡り初めがあり近隣から老幼男女多數の見物押し寄せ非常な賑ひを呈した、同橋は長サ四十二米、有効幅員五米T型鑄筋混凝土四連で眞田組の請負になつたので同組では紅白の祝ひ餅を來賓に配り又協賛會主催の村芝居、小供角力等の餘興が頗る入氣を呼び近來稀に見る賑ひであつた。

河内小橋の開通式

廣島縣豐田郡河内町中下河内堺界椋梨川支流に架替工事中の河内小橋は漸やく竣工したので二十日午前十一時から盛大な開通式は舉行された。西條土木出張所員數名は此日早朝より出勤し來賓として大原縣會議員河内町長以下數十名參列し、橋上に設けられた祭壇で三好社掌が神事を奉仕し岸土木出張所長の工事報告、陶山町長の祝辭大

原縣會議員の祝辭、工事請負人小林虎藏氏表彰等ありて後、神職の先拂ひで一同通り初めを行ひ、それより高等女學校内の祝賀會場に赴き祝賀の鶴龜三番双手踊等の後開宴し午後四時和氣靄禪裡に散會した。

井口五日市間道路改良

宮島對岸觀光道路の第二期延長工事とも稱すべき井口—五日市間二千二百米突の國道改築工事が、二十三萬六千圓で内務省が直營施行することとなつた。同工事は昭和七年度新規事業として行れることになつて居るも實は前年改築した觀光道路の繼續事業と見て差支なかるべく幅員も同様十一米突で、今回の工事區間には八幡川の橋梁架設の外に軌道との交叉箇所は全く除かれるので工事は頗る容易であるから前年度中に僅かに取り殘されて居る宮内阿品間のピチニマルス鋪裝も併せ完成せしむるとの事である。

川源樵梨間道路改修

廣島縣豊田郡吉田大河線川源樵梨間の縣道改良工事は昨冬起工以來約八箇月を要して竣に竣成したので二十八日午後一時から改良事務所前で嚴かに開通式は舉行された、式後椋梨川の新緑濃き邊りを數丁程も來賓の通り初めあり、それより川源の西野邸で開通祝賀會は催され本郷町の美妓遊多數が酒間を斡旋し一同歡を盡くして散會したのは日没頃であつた。

美和橋の開通式

銳意工事を急いで居つた廣島縣山縣郡美和橋は此程竣工したので二十八日盛大な開通式は舉行された當日は同橋上に設けられた式場に來賓百餘名着席し、知事代理として和田道路主事祝辭を述べ、森島加計土木所長は工事に就て報告をなし來賓の祝辭及祝電の披露ありて式を了へ、次で餘興として郷土田樂、模擬三勇士、餅撒き等あり盛

況を呈した、同橋は鐵筋コンクリート橋で高欄も洗ひ出仕上げて頗る美觀である工事を請負したのは松尾組である。

九州方面

竣工近き新名島橋

幅員十五間の素晴らしいドライブ國道、二日市から福岡市の千代町に入り醫學部裏を箱崎水族館に出で、それから工學部、農學部の裏通りより博多灣築港の埋立地を一直線に名島へ向ふ道路、此の豫定路線に架けられる多々羅川の名島橋は三年前起工し筑紫郡板付以北の國道は繰延られたが、橋梁のみは工事を進めて居たので此の程に至り九分通り竣成し歌に名高き名島橋は更らに華麗と宏壯の新名橋として早やくも稱されて居る。

西大分白木間の道路改良

大分縣では縣廳所在地と別府温泉との間

約三里の改良は既に前土木課長時代より立案せられて居つたが種々の黨略等より再三遅れ勝て遷延又遷延の模様であつたが、愈々昭和七年度事業として西大分白木間の改修に着手する事となり縣では實測に當つて居るから八月中頃には準備も終り九月から内務省下關土木出張所の所管として森技師主任の下に工營開始となる筈である。

朝鮮方面

京畿道の道路改修

昭和七年度窮民救濟土木事業として朝鮮京畿道土木部では六月以降鷲梁津より永登浦に至る五・二キロを一等道路とし總工費五十七萬圓で入札、京城より黃陵に至る三キロを二等道路、京城より麻浦に至る二・二キロを三等道路として改良するに決し近く入札に附し順次工事に着手する事になつた幅員は全部二十八米突とし已むを得ざる箇所は多少伸縮を自由ならしむる事とした。